

カーコンビニ倶楽部、 「楽天市場」のアクセスユーザーに対する自動車パーツ取り付けサービスを4月24日よりスタート。

—Webからの送客スキーム構築により、FC加盟店支援と自動車関連業界の活性化に貢献—

カーコンビニ倶楽部株式会社

本社：東京都中央区東日本橋 2-16-4

社長：尾上 正志、資本金：10 百万円

URL=<http://www.carcon.co.jp>

自動車軽钣金を中核に自動車向けトータルアフターサービスを提供する「カーコンビニ倶楽部」加盟店による全国規模のFC事業を展開するカーコンビニ倶楽部株式会社（以下 カーコンビニ倶楽部）は、楽天株式会社（以下 楽天、本社：東京都品川区東品川 4-12-3 品川シーサイド楽天タワー、代表取締役会長兼社長：三木谷 浩史、資本金：107,453 百万円）が運営する日本最大のインターネットショッピングモール「楽天市場」のユーザーに対する自動車パーツ取り付けサービスを4月24日から提供することになりましたので、お知らせします。

「楽天市場」のユーザーに対する自動車パーツ取り付けサービスは、楽天として初めての試みとなるもので、紹介を受けたカーコンビニ倶楽部FC加盟店が取り付け代行を行うこととなります。

今回のスキームの構築は、カーコンビニ倶楽部としては加盟店への営業支援（送客）を主たる目的としたインターネット戦略の一環であり、楽天としてはかねてより検討していた自動車アフターサービスカテゴリ拡充の一環であり、新たな取り組みとなります。

「楽天市場」内の楽天オートおよび楽天オートパーツに自動車パーツ取り付けサービスの専用ページを設定し、自動車パーツ（部品・用品）の取り付けを希望するユーザーに、紹介システムを介してカーコンビニ倶楽部加盟店を紹介する仕組みとなります。カーコンビニ倶楽部加盟店は、紹介を受け、パーツ取り付け代行を請け負います。

カーコンビニ倶楽部は、今回のスキームにより、パーツ取り付け需要の獲得はもちろん、提供サービスのコンビニ化や、公式サイトへのアクセス向上に繋げたい考えです。

カーコンビニ倶楽部は、「カーコンビニ倶楽部」加盟店に対して、整備認証資格などの条件を考慮しながら、自動車パーツ取り付けを代行する店舗の養成を行い、スタート時の312店舗から600店舗を目標に拡大させ、同サービスについて月間1,000件の受注体制を目指します。

昨今インターネット上では、生活用品や事務用品等と同様に自動車パーツも取引されるようになってきました。その大半は、クレジットカードや銀行振り込み、郵便振替などによる代金決済、配送で完結しますが、自動車パーツに関しては、購入ユーザーでは困難な専門的な取り付け作業が発生する場合も多く、ノウハウ、技術を持った専門窓口（整備・板金業者等）が必要になります。これら事業者の介入が、エンドユーザーの安心感や利便性を高め、サービス利用拡大のカギとなります。

カーコンビニ倶楽部は、現FC事業の強化、拡充はもちろん、加盟店および広く自動車アフター

マーケットの業界支援を目的としたこれまでにない事業領域として、「事業者参加のネット戦略」の実現を事業課題のひとつとし、具体化を急いできました。今回の請負業務は、カーコンビニ倶楽部が板金補修、車検・整備を主要サービスとしていることから、既存の技術・ノウハウが活かせる最適な新規ビジネスと考えています。また、軽板金や車検、オートローン等の需要にも連鎖が期待できるなど、加盟店への強力な営業支援となります。

カーコンビニ倶楽部は、今後、現加盟店の参画を推進し、自動車パーツ取り付け代行サービスの定着、ならびに代行サービスメニューの充実を図ることで、カーユーザーの利便性向上と、事業者参加型の自動車関連ネットビジネスの活性化に貢献し、FC 加盟店はもちろんマーケットの発展に寄与することを目指します。

以 上